

保安林(保安施設地区)内作業許可申請書

令和○年○月○日

萩市長 田 中 文 夫 様

伐採開始の2週間前までの日付を記入すること。

申請者が法人等の場合は、担当者の氏名・連絡先を記入すること。

申請者 住 所 萩市大字○○ ○○○○番地
氏 名 株式会社○○○○
代表取締役 ○ ○ ○ ○
○○○○-○○-○○○○
連絡先 ○○○○(連絡先:○○○-○○○○-○○○○)

次の森林(土地)において次のように(立竹を伐採、立木を損傷、家畜を放牧、下草・落葉又は落枝を採取、土石又は樹根を採掘、開墾、土地の形質を変更)したいので許可されたく、森林法第34条第2項(同法第44条において準用する同法第34条第2項)の規定によりその許可を申請します

保安林の種類を記入すること。

行為の内容を記入すること。

森林(土地)の所在場所		萩市大字○○字○○ ○○○○番地	
保安林(保安施設地区)の指定の目的		水源かん養	
行 為 の 方 法		行為の内容	作業道の開設
		行為の面積	1.0000 ha
期 間	始 期	令和○年○月○日	
	終 期	令和○年○月○日	
備 考			

(注意事項)

- 申請書は、行為を行うべき箇所ごとに作成すること。
- 押印は不要とする。
- 行為の方法欄には、次の事項を記載すること。
 - 立竹の伐採にあつては、伐採面積、伐採する立竹の年齢及び束数並びに伐採跡地の取扱い
 - 立木の損傷にあつては、損傷の目的、損傷する立木の樹種、年齢、本数及び面積並びに損傷後の取扱い
 - 家畜の放牧にあつては、放牧面積、家畜の種類及び頭数並びに管理方法
 - 下草、落葉又は落枝の採取にあつては、採取物の種類及び数量並びに採取方法
 - 土石又は樹根の採掘にあつては、採掘の目的、種類(土石の採掘の場合に限る。)、面積、方法及び数量、採掘設備、土地の形質の変更の状況並びに採掘後の取扱い
 - 開墾にあつては、開墾の目的、面積及び方法、土地の形質の変更の状況並びに開墾地に係る使用目的達成後の取扱い
 - 土石又は樹根の採掘並びに開墾以外の土地の形質を変更する行為にあつては、変更の目的、行為の種類、内容及び面積、土地の形質の変更の状況、施行設備並びに行為地に係る使用目的達成後の取扱い
- 面積を記載する場合は、実測又は見込みにより、ヘクタールを単位とし、少数第4位まで記載すること。
- 添付する図面の様式は、規則第48条の申請書の様式のイの申請書に添付する図面の様式に準ずること。
- 備考欄へは、行為期間中の防災対策や行為完了後の回復措置(緑化等)を記載すること。また、法人による申請の場合にあつては、担当者及び連絡先を記載すること。

保安林(保安施設地区)内下草、落葉又は落枝の採取届出書

令和○年○月○日

萩市長 田 中 文 夫 様

伐採開始の2週間前までの日付を記入すること。

申請者が法人等の場合は、担当者の氏名・連絡先を記入すること。

申請者 住 所 萩市大字○○ ○○○○番地
氏 名 株式会社○○○○
代表取締役 ○ ○ ○ ○
連絡先 ○○○○-○○-○○○○
担当者 ○○○○(連絡先:○○○-○○○○-○○○○)

次の森林(土地)において次のように下草、落葉又は落枝を採取したいので、森林法施行規則第63条第2項の規定により届け出ます。

保安林の種類を記入すること。

行為の目的を記入すること。

森林(土地)の所在場所		萩市大字○○字○○ ○○○○番地	
保安林(保安施設地区)の指定の目的		水源かん養	
行為の目的		行為の内容を記入すること。	
行為の方法		採取物の種類及び数量	
		採取方法	
期 間	始 期	令和○年○月○日	
	終 期	令和○年○月○日	
備 考			

(注意事項)

- 1 押印は不要とする。
- 2 届出書は、行為を行う箇所ごとに作成すること。
- 3 行為の目的欄には、採取物の使用目的について記載すること。
- 4 行為の方法欄には、採取物の種類及び数量並びに採取方法を記載すること。
- 5 添付する図面の様式は、規則第48条の申請書の様式のイの申請書に添付する図面の様式に準ずること。

保安林(保安施設地区)内作業終了届出書

令和○年○月○日

萩市長 田 中 文 夫 様

伐採終了後30日以内の日付を記入すること。
継続使用許可を申請する場合は、作業終了日を記入すること。

申請者が法人等の場合は、担当者の
氏名・連絡先を記入すること。

決定通知の日付・番号を記入すること。

届出人 住 所 萩市大字○○ ○○○○番地
氏 名 株式会社○○○○
代表取締役 ○ ○ ○ ○
連絡先 ○○○○-○○-○○○○
担当者 ○○○○(連絡先:○○○-○○○○-○○○○)

令和○年○月○日付け萩林第○○○号の許可に係る立竹の伐採(立木の損傷、家畜の放牧、下草、落葉又は落枝の採取、土石又は樹根の採掘、開墾、土地の形質の変更)は、令和○年○月○日に終了したので届け出ます。

(注意事項)

実際に伐採が終了した日付を記入すること。

- 1 許可期間にかかわらず、行為終了後は遅滞(30日以内)なく届け出ること。
- 2 届出書には完了写真を添付すること。

保安林(保安施設地区)内土地の継続使用許可申請書

作業終了日を記入すること。

令和○年○月○日

萩市長 田 中 文 夫 様

届出人 住 所 萩市大字○○ ○○○○番地

氏 名 株式会社○○○○

代表取締役 ○ ○ ○ ○

連絡先 ○○○○-○○-○○○○

担当者 ○○○○(連絡先:○○○-○○○○-○○○○)

申請者が法人等の場合は、担当者の
氏名・連絡先を記入すること。

次の保安林において、作業許可(土地の形質の変更)を受けた箇所を継続使用をしたいので
許可されたく、森林法第34条第2項の規定によりその許可を申請します。

森林(土地)の所在場所	萩市大字○○字○○ ○○○○番地	
保安林(保安施設地区)の 指 定 の 目 的	水源かん養 ← 保安林の種類を記入すること。	
行 為 の 方 法	令和○年○月○日付け萩林第○○○号で作業許可(土地の形質 変更)を受けた箇所を継続使用するため。 ＜使用の内容＞ 作業道として	
期 間	始 期	令和○年○月○日
	終 期	令和○年○月○日
備 考		

(注意事項)

決定通知の日付・番号・使用内容を記入すること。

- 1 押印は不要とする。
- 2 期間の始期は、原則として終了届に記載した終了日の翌日とすること。
- 3 許可申請等に使用した位置図、箇所図を添付すること。

保安林(保安施設地区)内緊急作業届出書

作業終了後30日以内の日付を記入すること。 令和〇年〇月〇日

萩市長 田 中 文 夫 様

届出人 住 所 萩市大字〇〇 〇〇〇〇番地
氏 名 株式会社〇〇〇〇
代表取締役 〇 〇 〇 〇
連絡先 〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇
担当者 〇〇〇〇(連絡先: 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇)

申請者が法人等の場合は、担当者の氏名・連絡先を記入すること。

次の森林(土地)において次のように立竹を伐採(立木を損傷、家畜を放牧、下草・落葉又は落枝を採取、土石又は樹根を採掘、開墾、土地の形質を変更)したので、森林法第34条第9項(同法第44条において準用する同法第34条第9項)の規定により届け出します。

森 林 (土 地) の 所 在 場 所	萩市大字〇〇字〇〇 〇〇〇〇番地	
保安林(保安施設地区)の指定の目的	水源かん養	保安林の種類を記入すること。
理 由	令和〇年〇月〇日に発生した土砂崩れによる通行止めを解消するため	
行 為 の 日 時	令和〇年〇月〇日 〇時 ~ 令和〇年〇月〇日 〇時	
行 為 の 方 法	行為の内容	崩落土砂の撤去
	行為の面積	1.0000 ha
備 考		

- (注意事項)
- 届出書は、伐採その他の行為について、箇所ごとに作成すること。
 - 押印は不要とする。
 - 届出人が法人等の場合は、備考欄に担当者の氏名・連絡先を記載すること。
 - 理由欄には、非常災害の発生年月日、緊急に伐採その他の行為を必要とした理由その他必要な事項を記載すること。
 - 行為の方法欄には、行為の内容・行為の面積を記載すること。
 - 伐採その他の行為を行った場所の位置図(縮尺1/50,000程度)及び箇所図(縮尺1/5,000程度)、行為終了後の写真を添付すること。

- (その他)
- 本様式は、火災、風水害、その他非常災害に際し、緊急の要に供する立竹の伐採その他の行為を行った場合にする届出様式である。
 - 届出は、立竹の伐採等が終わった日から30日以内に提出しなければならない。